

## 令和 4 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

岐阜県

行事名称	第 69 回文化財防火デー合同消防訓練（料亭洲さき）
実施期間・日時	令和 5 年 1 月 26 日（木） 14:00～15:30
実施場所	国指定重要文化財 洲さき（岐阜県高山市神明町 4 丁目 14 番地）
主催者	高山市消防本部、高山市教育委員会

## ■実施内容

## 訓練の想定

料亭洲さきの厨房から出火し、近隣に延焼危険がありとの想定で実施。（洲さきは高山市三町伝統的建造物群保存地区に所在しており、高山市指定有形文化財 旧高山町役場と隣接している。）

## 訓練の内容

自動火災報知設備が発報し厨房からの出火を洲さき関係者が確認する。洲さき関係者による通報訓練、お客様の避難誘導、情報伝達訓練を実施。地元町内会と景観・町並保存会による消火器を使用した初期消火訓練及び消火栓を使用した放水訓練を実施。消防隊による火災防ぎよ訓練を実施。個別で消火器取り扱い訓練を実施。

## 参加者及び役割分担

洲さき関係者（10名）：119番通報、初期消火、お客様の避難誘導、情報伝達  
下神明町町内会、神明町景観保存会、恵比須台組保存会（10名）：初期消火  
高山市消防本部消防長、予防課、消防隊（14名）：全体総括、安全管理、放水訓練、講評  
高山市教育委員会（3名）：講評（教育長）、訓練立会い（文化財課）

## 特に工夫した点

地元住民との連携が必要なため、洲さき関係者のみならず、地元町内会及び景観・町並保存会と合同で消防訓練を実施。訓練場所付近の路面凍結及び観光客等の往来が多くあったことから、安全管理者を多く配置し安全管理を徹底した。

## 問題点・課題

今回は、事前に通行止めの届出や訓練看板の設置、安全管理者の配置等で訓練場所の安全管理に努めたが、実災害では観光客や自動車等の往来に対する交通規制、また外国人観光客が多く日本語が通じない可能性があるため、広報の方法も検討が必要である。

## その他

今後も、文化財関係者や地域住民の文化財愛護意識の高揚を図る取り組みをしていくことが重要である。

## 訓練風景

※別紙参照





